
生活・文化拠点（市民会館等）再整備の取組について

藤沢市

企画政策部 企画政策課

2022.12.17

(1) 本事業の対象地



出所：Google map データをもとに作成

(2) 本事業で複合化・集約化する機能及び整備対象

施設（機能）名	
① 市民会館	② 南市民図書館
③ 市民ギャラリー	④ 常設展示室
⑤ 青少年会館	⑥ 市民活動推進センター
⑦ 文書館	⑧ 生涯学習室※ 1
⑨ 環境フェアイベントスペース※ 2	⑩ 防災備蓄倉庫※ 3
⑪ 奥田公園	⑫ 奥田公園駐車場
⑬ 旧近藤邸	⑭ 鵜沼歩行者専用道（ペDESTリアンデッキ）
⑮ アートスペース※ 4	⑯ 浸水対策施設

※ 1 生涯学習室は、誰もが集える場（スペース・会議室）を示しています。

※ 2 環境フェアイベントスペースは、環境保全や地球温暖化防止をテーマに毎年開催している「ふじさわ環境フェア」を行うための期間限定のイベントスペースを示しています。

※ 3 防災備蓄倉庫は、再整備に当たって防災拠点として必須となる機能として位置づけています。

※ 4 アートスペースは、基本構想において複合化の検討対象としていることから、今後のサウンディング型市場調査の実施にあたっては複合化・集約化する機能及び整備対象と位置付けています。

(3) 基本構想における基本理念と5つの基本方針

**<人々が集い、奏で、響きあう、文化芸術の共創拠点>
～多くの人に開かれた、多彩な活動を生み出す場～**

この場に訪れる人々に、文化芸術や様々な活動に触れる機会を提供し、交流をはぐくみ、そこから生まれる新たな活動を創造し、支え育てる場とすることで、市民の誇りとなり藤沢らしさを未来につなげる、魅力と活気にあふれた持続可能な拠点を目指します。

文化芸術・知識
との出会いの拠点

みんなの
居場所となる拠点

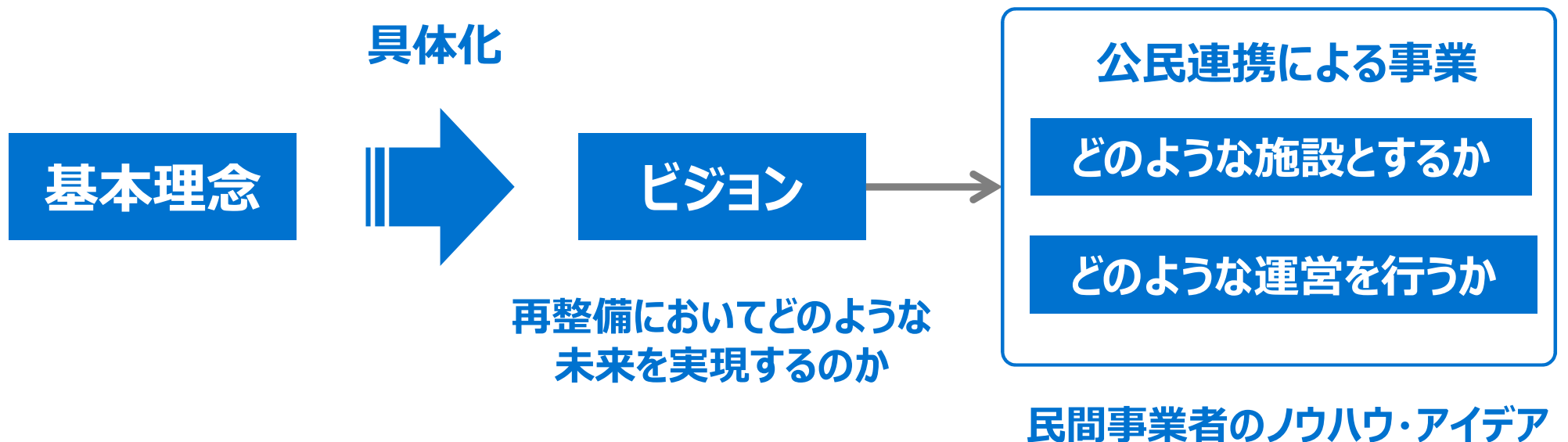
多くの機能が
連携する拠点

安全安心を支える
拠点

緑豊かで開かれた
拠点

(4) 基本計画策定に向けた検討

「単に合築した「ハコモノ」の更新自体を目的としない」



(5) 基本理念を具体化したビジョン

ふじさわMIRAIファーム ～ここからはじまる未来への種まき～

**なにかにチャレンジしたい人、これからを担う子どもたち、
「まだ知らない新しい可能性」との出会いをみんなで応援します。**

このプロジェクトでは、なにかにチャレンジしたい人とこれからを担う子どもたちの
「体験」「実践」「挑戦」をとおした育ちや活躍を支援します。

また、その中心となる人や活動、この場に集う人々をシームレスにつなげることで、
多彩な活動を生み出すきっかけを作り、成長と共創が持続する未来を実現します。

(6) 本事業の目指すところ = “未来への投資”

「チャレンジしたい人」と「これからを担う子どもたち」
市民の活動・活力を主とすること

市民の活動・活力

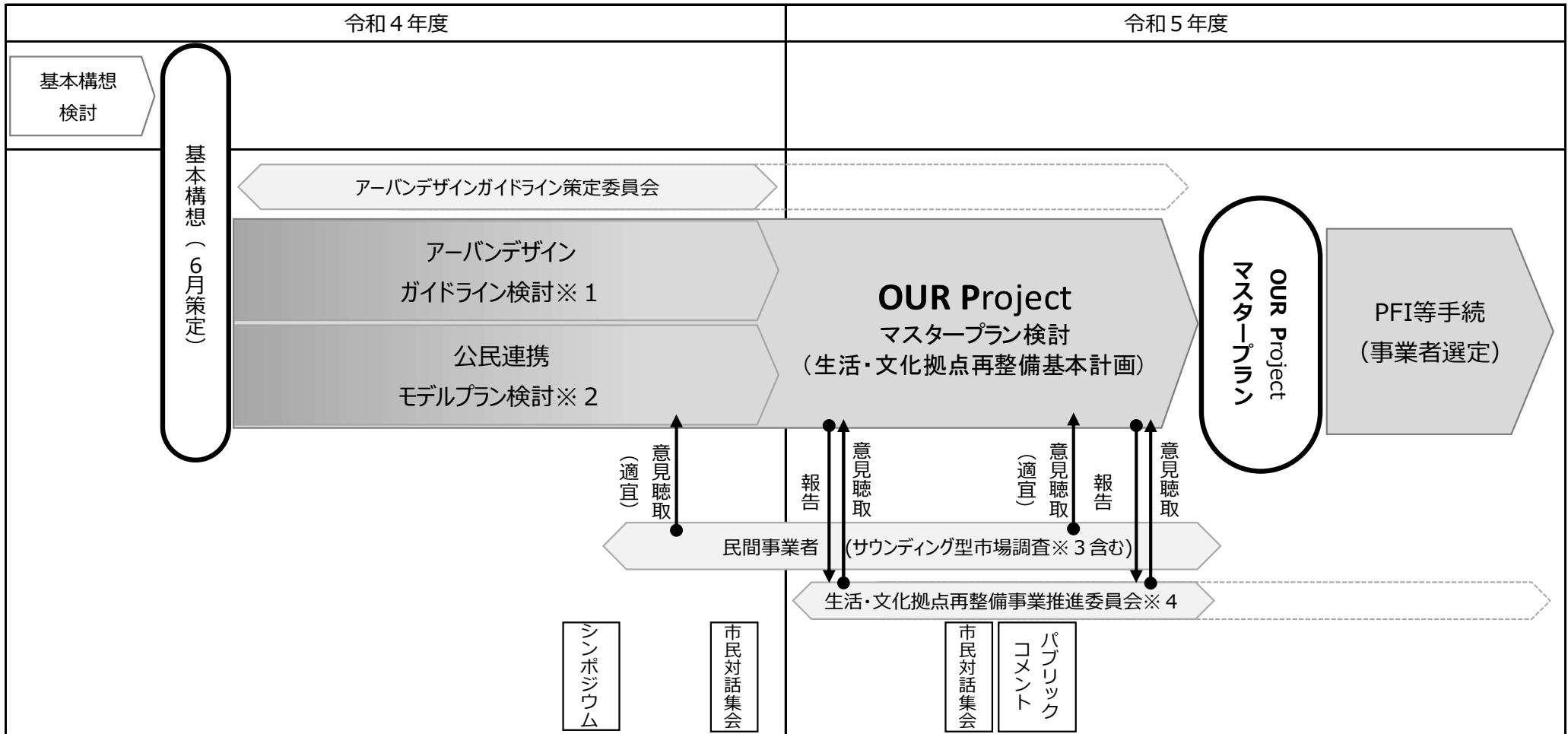
境界のない
機能の複合

公園、図書、展示等を媒介に
ヒト・モノ・コトをシームレスにつなげること

時間軸に合わせた
再投資

再投資を前提に初期整備は
シンプルかつベーシックなものとする

(7) 今後のスケジュール



※OUR Project : Okuda Urban Renovation Projectの略

※1 都市拠点やエリア整備における公共空間のハード整備の望ましいあり方、留意すべき基本的な事項等について検討するもの。

※2 公民連携による効果を最大限発揮するために必要な事項や事業手法について検討するもの。

※3 民間事業者との意見交換及び対話により、本事業の実現可能性や市場性の有無、担い手となる事業者の発掘やアイデア、事業者公募に向けた条件等について調査するもの。

※4 関係団体等からの幅広く意見を聴取するもの。